

2021 年度農学部 FD 委員会活動報告

1. 「農学部 FD・SD 活動方針」の決定

農学部で FD・SD 活動を進めるための方針として、「農学部 FD・SD 活動方針」を農学部 FD 委員会で立案し、5 月教授会で決定した。2021 年度は、この方針に基づいて以下の FD・SD 活動を実施した。

2. FD・SD フォーラム「農学部情報共有会」の開催

6 月 28 日（月）に農学部 FD・SD フォーラム「農学部情報共有会」を開催した。この情報共有会は、農学部設置後 1 年間の農学部の状況や取り組んできた諸活動を教職員が共有することを目的とした。内容は、①FD・SD 活動方針（農学部 FD 委員長）、②学部運営など（農学部長）、③学生の修学状況（農学部教務委員長）、④活動報告（先端アグリ研究所委員会、「すももサイダー」などのプロジェクト活動、学生サークル活動など：各担当教員）について紹介があり、質疑応答を行った。参加教職員は 56 名であったが、所用のためやむを得ず欠席した教職員に向けて録画した動画を配信した。

3. FD・SD「特別講演会」の開催

11 月 29 日（月）に農学部 FD・SD「特別講演会」を開催した。この講演会では、学生相談室の相談事例を踏まえて日頃の学生対応について考える機会とするため、枚方キャンパス学生相談室カウンセラーの菊岡千夏氏を講師に招き、「教員のための学生相談室のトリセツ&コロナ禍の学生たち～『学生アンケート with コロナ』の結果から」をテーマに講演していただいた。講演では、学生からの相談への教員の対応方法や学生相談室の利用方法に関するアドバイスをいただくとともに、学生相談室が実施した学生アンケートの結果を踏まえてコロナ禍での学生の状況について紹介していただき、質疑応答を行った。参加者は 35 名であったが、所用のためやむを得ず欠席した教職員に向けて録画した動画を配信した。

4. 学生授業アンケート回答率向上に向けた取り組み

前年度に実施した学生授業アンケート（学期末実施）の回答率が低かったため、農学部 FD 委員会で回答率向上の方法を検討し、各教員に授業時間内にアンケートを実施していただくよう働きかけた。その結果、2021 年度前期の農学部所属専任教員の担当授業科目のアンケート回収率は 58.0%と、2020 年度年度前期の回収率 43.0%を大きく上まわった。引き続き、後期の授業アンケートでも授業時間内での実施を教員に働きかけた。

5. その他

①全学の FD 活動の一環として実施された「授業デザイン研修ワークショップ」に新任教員

2名が参加するとともに、全学FD委員の教員2名も参加した。

②農学部FD委員会を3回開催し、「農学部FD・SD活動方針」の立案やFD活動の推進に当たった。

③「農学部FD・SD活動方針」で実施を予定していた授業参観は、コロナ禍のもとで授業がオンラインで実施されたこともあり、今年度は実施しなかった。なお、農学部FD委員会で授業参観実施方法の原案を立案したので、来年度は実施する方向である。